

<総計欄> 6月の仕入量は164,060トン前月比+14.9%、前年同月比-9.3%、販売量は171,722トン前月比+18.4%、前年同月比-3.6%。仕入量は前月比著増、前年同月比減少。販売量は前月比著増、前年同月比では減少しました。在庫量は205,020トン前月比-3.6%、前年同月比-22.5%、在庫は前月比減少、前年同月比は著減しました。在庫率は119.4ポイントと下降しました。

2020年度第1四半期の販売量は483,036トン。前期比3.1%減、前年同期比10.3%著減。コロナ禍の影響により、過去に例をみない悪い結果でした。

6月の販売量は、稼働日数増のため前月比では著増していますが、前年同月比では減少しており低調な販売状況が続いています。原因として中小建築案件の減少の声が多く聞かれます。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼12.0%増加、東京16.0%増加、大阪6.0%増加、愛知は0.4%微減しました。H形鋼は22.5%著増、東京20.4%著増、大阪22.6%著増、愛知25.6%著増となっています。その他品種では山形鋼22.0%著増、溝形鋼27.9%著増、コラム23.2%著増、C形鋼13.9%著増しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼4.1%増加、東京1.9%増加、大阪16.7%著増、愛知0.3%微減しています。H形鋼は5.0%減少、東京4.9%減少、大阪5.1%減少、愛知5.1%減少しています。その他品種は山形鋼3.5%減少、溝形鋼4.0%減少、コラム1.9%減少、C形鋼1.8%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

